

The encounter between Design and Philosophy

デザインと哲学の邂逅

2016年 10月22日(土)

<mark>13:00 ~ 16:</mark>00

<mark>東京大学駒場キャン</mark>パス

21 KOMCEE WEST 303

ますます複雑になり変化しやすい この社会の中で、私たちは何を問題とし、 どのようにそれと向き合えばいいのか

デザインと哲学は、まったく違ったところからいつの間にか、かつてないほどに接近している。

今、デザイン/哲学は、何を問い、何をしようとするのか。 哲学とデザインが出会うところで、何が新たに生まれるのか?

(講演会とディスカッション)

水内智英(名古屋芸術大学)「デザインに哲学は必要か?」

《プロフィール》

武蔵野美術大学基礎デザイン学科卒業、ロンドン大学ゴールドスミス校大学院 DesignFutures修了。基礎デザイン学、メタデザインを専門とし、ソーシャルデザインに関する研究活動やプロジェクトを行う。同時に、名古屋芸術大学ライフスタイルデザインブロックにおいて総合的な視点からデザイン教育を実践。

入場無料・事前登録制

UTCP 検索(小) 参加申込はUTCPの公式サイトから⇒ http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp ※登録なしでもご参加いただけますが、あらかじめ参加人数を把握させていただきたいため、できるかぎり登録をお願いいたします。

企画: 梶谷真司(UTCPセンター長、東京大学大学院総合文化研究科·教養学部教授)